

平成30年度地域少子化対策重点推進交付金所要額調

区 分	総事業費 A 千円	寄付金その他の 収入額 B 千円	差引額 C(A－B) 千円	対象経費 支出予定額 D 千円	基準額 E 千円	交付金所要額 F 千円	備 考
1 都道府県事業							
2 市町村事業							
(1)(市 東大阪市)	2,000	0	2,000	2,000	2,000	1,000	
(2)(市町村名)							
(3)(市町村名)							
(4)(市町村名)							
(5)(市町村名)							
3 合 計(1＋2)							

(注) 1 B欄には、交付要綱第3条にいう寄付金その他の収入額を記入すること。

2 E欄には、交付要綱第3条に定める基準額を記入すること。

3 F欄には、C欄とD欄を比較して少ない方の額に別添表に定める補助率を乗じた額(千円未満切捨て)と、E欄を比較して少ない方の額を記入すること。

4 金額がない場合には「0」を記入すること。

平成30年度地域少子化対策重点推進事業実施計画総括表

都道府県名 _____

事業実施者	事業一覧			所要見込額
	1 優良事例の横展開支援事業		2 結婚新生活支援事業	
	(1) 結婚に対する取組	(2) 結婚・妊娠・出産、乳児期を中心とする子育てに温かい社会づくり・機運の醸成の取組		
東大阪 市	結婚支援事業			(1,000) 2,000 千円

(注)
1 「事業一覧」には、各事業実施計画書に記入した個別事業名を記入すること。
2 「所要見込額」には、市町村事業の計画全体の対象経費支出予定額を記入すること。交付金所要額を上段括弧書きすること。

平成30年度地域少子化対策重点推進事業実施計画書（市町村分）

都道府県名 大阪府

市 町 村 名	(東大阪市) 市 町 村		
事 業 名	結婚支援事業	所要 見込額	2,000 千円
実 施 期 間	交付決定日 ～ 平成31年3月31日		
地域の実情と課題 (これまでの市町村における少子化対策の取組全体及びその効果検証等から浮かび上がった地域の実情と課題について記述)	本市人口の将来推計は、2060年には現在の約50万人から約28万人まで減少すると予測されています。その背景の課題として、40歳未満の若い世代が減少する一方で高齢化が進展していること、市内大学に進学のために転入してきた若者が就職を機に転出すること、女性の有配偶者率が全国・大阪府と比較して低いこと、市内在住者の市内従業者数が大幅に減少していることなどが考えられます。 本市においては、これまで妊娠・出産・子育て支援として、不妊症・不育症の相談体制や妊産婦健診の公費負担の拡充、子育て応援メールの配信、子ども医療費助成制度を小学校就学前から中学校卒業までに拡充するなど、様々な施策を実施してきたところですが、「東大阪市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定する際に行った市民意識調査において、独身でいる理由として「適当な相手にめぐり会わない」と回答した方が全体の45%を占めている状況でした。このことから、結婚を希望する方を対象に「出会い」の場を提供することで、若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえるために結婚支援事業を実施する必要があると認識しています。		
市町村における少子化対策の全体像及びその中での本事業の位置付け	本市まち・ひと・しごと創生総合戦略の基本目標の1つに、「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」を掲げ、当該目標を達成するための施策として、①結婚支援 ②出産支援 ③子育て支援の3つの柱でそれぞれ事業を実施しているところですが、①結婚支援の具体的な事業として、当該事業を位置づけています。		
少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	イベントでのカップル成立数 平成31年度までに延べ40組		
参 考 指 標	※婚姻数、婚姻率、出生数、出生率等		
事 業 内 容	1 優良事例の横展開支援事業	所要 見込額	2,000 千円
	(1) 結婚に対する取組	所要 見込額	2,000 千円
	個別事業名	結婚支援事業	所要 見込額
	個別事業名		所要 見込額
	(2) 結婚、妊娠・出産、乳児期を中心とする子育てに温かい社会づくり・機運の醸成の取組	所要 見込額	千円
	個別事業名		所要 見込額
	個別事業名		所要 見込額
	2 結婚新生活支援事業	所要 見込額	千円

上記「事業内容」について、「地方創生推進交付金」の申請の有無	無	「有」とした場合の事業名	
--------------------------------	---	--------------	--

(注)

1 「地域の実情と課題」には、これまでの市町村における少子化対策の取組全体及びその効果検証から浮かび上がった地域の実情と課題について記載する。

2 「市町村における少子化対策の全体像及びその中での本事業の位置付け」には、地域の実情及び課題を踏まえた、市町村における少子化対策の全体像及びその中での本事業の位置付けを記載する。特に、本事業により、地域の課題がどのように解決されるかについて記載すること。

3 「少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標」については、地域の実情及び課題を踏まえ設定した、市町村の少子化対策全体の重要業績評価指標 (KPI) 及び定量的成果目標を達成予定時期を含め記載する。また、各市町村は少なくとも平成31年度終了時点で、各自治体において効果検証を実施し、都道府県にその結果を報告すること。

4 「参考指標」には、各市町村の婚姻数、婚姻率、出生数、出生率のほか、その他参考となる指標を記載するとともに、毎年、その推移を報告する。

5 「上記「事業内容」について、「地方創生推進交付金」の申請の有無」は、地域少子化対策重点推進交付金との重複を排除するためのチェック欄です。（「無」が前提となります）

6 適宜参考となる資料を添付すること。

平成30年度地域少子化対策重点推進事業実施計画書（市町村分）個票

市町村名 東大阪市
本事業の担当部局名 経営企画部企画室

事業メニュー	優良事例の横展開支援																						
区分	結婚に対する取組																						
関連事業メニュー	1-(3) その他、各地域において結婚を希望する者の希望の実現を支援するための取組																						
個別事業名	結婚支援事業																						
実施期間	交付決定日 ～ 平成31年3月31日																						
所要見込額	2,000千円 補助率： 1/2 （交付金所要額： 1,000千円）																						
各区分における取組の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	本市まち・ひと・しごと創生総合戦略の基本目標の1つに、「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」を掲げ、当該目標を達成するための施策として、①結婚支援 ②出産支援 ③子育て支援の3つの柱でそれぞれ事業を実施しているところですが、①結婚支援の具体的な事業として、当該事業を位置づけています。																						
個別事業の内容	（個別事業の内容） 結婚を希望する人への出会いの創出と結婚に対する機運の醸成のため婚活イベントを行う。平成30年度はイベントの回数を増やし、一回あたりの参加者を調整することにより、イベントではまめ細かく配慮を行いカップルの成立率を更に高める。更にイベントではカップルが成立するがその後交際を継続する割合が低いという課題があるので、交際を継続させるためのセミナー開催や交際を継続させる取組を提案することを事業者を募集する上での条件とする。 ①プレセミナー開催 男女各25名×4回 計200名 イベント開催前に男女別のセミナーを開催し、異性との上手なコミュニケーションを取れるように、第一印象向上術や自然な声のかけ方などの講義を受講していただく。セミナーに参加することで婚活イベントに対する期待感を高め、イベントに対する満足度の向上につなげる。 ・事業費内訳 講師謝礼 180千円 @30,000×6人（2人×2回+1人×2回）【過去の講師謝礼実績より】 ②イベント開催（4回） 男女各25名×4回 計200名 イベントの当日午前中にセミナーを開催。異性とのコミュニケーションに対するノウハウを取得し、異性との交流が苦手な方も自信を持ってイベントに参加していただくことで、結婚に対する機運を醸成する。イベント開催後もニーズの把握に努め、セミナーからイベント、フォローアップと一連の流れの中で参加者の満足度を高めまた継続して情報発信を行うことにより安心していただけるような取り組みとする。 ・事業費内訳（4回分）1,820千円 【イベント開催経費内訳】 <table><tr><td>企画料（人件費）</td><td>210,000円</td><td>@15,000×14日（前年実績準備より）</td></tr><tr><td>イベント当日運営費（人件費）</td><td>120,000円</td><td>@15,000×2人×4回（前年実績準備より）</td></tr><tr><td>アンケート・アフターフォロー業務（人件費）</td><td>180,000円</td><td>@15,000×12日（前年実績準備より）</td></tr><tr><td>会場使用料</td><td>220,000円</td><td>①15,000東大阪市立野外活動センター料金表より 施設使用料@100×50人+設備@1,000×10基 ②70,000×2回クリエーションコア料金表より ③65,000 東大阪市総合体育館料金表より 大アリーナ イベントチラシ作成費（4回分）@50×1,000枚×4回 デザイン制作費@150,000 前年実績より（300枚本庁、100枚×7行政サービスセンター）</td></tr><tr><td>広告料</td><td>350,000円</td><td>150,000円×4日（前年実績より） 市内を周遊するイベントのためバスで移動（例）木綿作り体験のあと市内モノづくり企業を訪問</td></tr><tr><td>バス借上料</td><td>600,000円</td><td>交通費5,000円、郵送料5,000円、事務費10,000円、旅行会社手数料等@600×200人=120,000</td></tr><tr><td>諸費</td><td>140,000円</td><td></td></tr></table> ③フォローアップ イベント開催後のフォローアップとして、参加者にアンケートを行ったうえで、イベントの感想やニーズを把握し、プレイベントとは別のボランティア等の専門家を招いての婚活スキルアップセミナー等を企画・開催し結婚に向けた気運醸成や、結婚を実現するためのフォローアップを継続的に実施する。更にイベントではカップルが成立するがその後交際を継続する割合が低いという課題があるので、成立したカップルを対象に交際を継続させるためのノウハウや連絡を取り合うためのポイントなどをレクチャーするセミナー開催などを行う。カップル不成立になった者のうち希望者にはNPO、民間事業者等によるセミナーを開催し次の機会へつなげるための支援を行う。 【事業内容を検討する上で参考とした既存事業】 たつの市 たつのえんむすび事業 【次年度以降に向けた事業の方向性】 1年に4回、対象者を変えてイベントを開催することにより参加者の幅を広げるとともに、イベント開催後に効果検証を行い、次年度以降の参考とすることでカップル成立率を高めることが可能と考える。 【事業実施に当たっての留意点】 本事業の実施に当たっては、実施要領記載の留意事項を踏まえて実施することとする。		企画料（人件費）	210,000円	@15,000×14日（前年実績準備より）	イベント当日運営費（人件費）	120,000円	@15,000×2人×4回（前年実績準備より）	アンケート・アフターフォロー業務（人件費）	180,000円	@15,000×12日（前年実績準備より）	会場使用料	220,000円	①15,000東大阪市立野外活動センター料金表より 施設使用料@100×50人+設備@1,000×10基 ②70,000×2回クリエーションコア料金表より ③65,000 東大阪市総合体育館料金表より 大アリーナ イベントチラシ作成費（4回分）@50×1,000枚×4回 デザイン制作費@150,000 前年実績より（300枚本庁、100枚×7行政サービスセンター）	広告料	350,000円	150,000円×4日（前年実績より） 市内を周遊するイベントのためバスで移動（例）木綿作り体験のあと市内モノづくり企業を訪問	バス借上料	600,000円	交通費5,000円、郵送料5,000円、事務費10,000円、旅行会社手数料等@600×200人=120,000	諸費	140,000円	
	企画料（人件費）	210,000円	@15,000×14日（前年実績準備より）																				
イベント当日運営費（人件費）	120,000円	@15,000×2人×4回（前年実績準備より）																					
アンケート・アフターフォロー業務（人件費）	180,000円	@15,000×12日（前年実績準備より）																					
会場使用料	220,000円	①15,000東大阪市立野外活動センター料金表より 施設使用料@100×50人+設備@1,000×10基 ②70,000×2回クリエーションコア料金表より ③65,000 東大阪市総合体育館料金表より 大アリーナ イベントチラシ作成費（4回分）@50×1,000枚×4回 デザイン制作費@150,000 前年実績より（300枚本庁、100枚×7行政サービスセンター）																					
広告料	350,000円	150,000円×4日（前年実績より） 市内を周遊するイベントのためバスで移動（例）木綿作り体験のあと市内モノづくり企業を訪問																					
バス借上料	600,000円	交通費5,000円、郵送料5,000円、事務費10,000円、旅行会社手数料等@600×200人=120,000																					
諸費	140,000円																						
	・個別事業の重要業績評価指標（KPI）及び定量的成果目標	プレセミナー参加者数 200名 参加率100% イベント参加者数200名 参加率100% フォローアップ参加目標人数 30名 参加率 30名 プレセミナー・イベント参加者のうち、友人等に薦めたいと思った参加者の割合 80% （平成29年度実績79.4%） プレセミナー・イベント参加者のうち、婚活への意欲の高まった参加者の割合 70% プレセミナー・イベント参加者のうち、次も参加したいと思った参加者の割合 80% （平成29年度実績79.7%） フォローアップ参加者のうち、婚活への意欲が高まった参加者の割合 70% カップル成立した方のうち継続して交際を続けるカップルの割合 40%																					

・都道府県との連携・役割分担の考え方及び具体的方法	大阪府婚活子育て応援サイトへの掲載
・民間事業者との連携・役割分担の考え方及び具体的方法	市の施設や施策の紹介をすることはもちろんのこと、市内事業者と連携して名所、名店など、レアな情報も含めて発信していきます。 また、東大阪市は「中小企業のまち」であることか、イベント開催において市内モノづくり企業との連携についても図っていきます。
・男女共同参画部局など関係部局等との連携・配慮事項	※優良事例の横展開支援事業を実施する場合、記載してください。 (関係部局等) 男女共同参画課 (配慮すること) 特定の価値観の押し付けとならないように事業の内容について確認を行う

